



長井市中心市街地活性化基本計画(第3期)

計画期間: 令和8年4月～令和13年3月

【自治体の概要】 人口: 23,991人(うち中心市街地区域: 2,880人)(令和7年10月末時点) 面積: 214.67km²(うち中心市街地区域: 1.35 km²)

- ・最上川舟運の港町として栄え、大正時代には国鉄長井線が開通し、最上川沿いから鉄道の間には市街地が形成
- ・高度経済成長期には企業城下町として発展するが、近年では郊外型の大型店舗や事業承継の問題などで、中心部の賑わいと街機能が衰退

目指す中心市街地の都市像

「未来」を「つくる」～新たな人の流れと交流による賑わいの創出と持続可能なまち～

中心市街地の課題

魅力的な店舗やくつろげる場の不足

- ・地価の下落や商店数の減少による商業機能の低下
- ・「魅力的な商店」や「若者が集まりたくなる空間」を求めるニーズが増加

※各施設利用者数(文教の杜、くるんと、旧長井小学校第一校舎、けん玉広場スパイク)
 R1: 128,756人→R6: 324,359人(目標値201,700人)
 【目標達成状況】A: 目標達成

拠点からの人の流れや通りを歩く人の減少

- ・中心となる通りを歩く人の減少
- ・拠点となる施設(くるんと、観光交流センター)から中心市街地への回遊が停滞

※歩行者・自転車等通行量(4地点))
 R1: 2,125人→R6: 2,098人
 【目標達成状況】C: 基準値(R1)に及ばない

空き地・空き店舗の増加やまちづくりを担う人材不足

- ・空き地・空き店舗の増加やまちづくりを担う人材が不足し、区域内商業活動の低下が加速

※空き地・空き店舗率
 R1: 31.0%→R6: 36.8%
 【目標達成状況】C: 基準値(R1)に及ばない

中心市街地活性化の方針と目標・目標指標

市民や観光客が集まる魅力あるまちづくり

26事業(うち国支援22事業)

商家を生かした文教の杜エリア、川のみなど公園のハード整備とあわせて、各施設の特徴を生かした事業や集客イベントをあわせ実施することで、市民や観光客が滞在したいと思える空間を形成する。

目標 魅力の向上

→目標指標 各施設利用者数(文教の杜エリア、観光交流センター、くるんと、旧長井小学校第一校舎)

【基準値】903,362人(R5年度)→【目標値】1,000,000人(R12年度)

主な事業 文教の杜エリア整備事業、川のみなど公園整備事業



文教の杜エリア

人が集い、回遊したくなる魅力を生む仕組みづくり

36事業(うち国支援28事業)

DMO事業による区域内観光の情報発信やガイド付きまち歩きツアーなどの旅行商品を提供することで、回遊したくなる魅力を生む仕組みづくりを進める。

目標 まちなか回遊機能の向上

→目標指標 歩行者・自転車等通行量(14地点)

【基準値】4,773人(R5～R7年度平均)→【目標値】5,756人(R12年度)

主な事業 地域連携DMO事業



ツアーガイドによるまち歩き

まちづくりを支える人材の育成及び商業活動の活性化による賑わいづくり

18事業(うち国支援16事業)

空き地・空き店舗のスペースを活用したイベント開催や空き店舗のマッチング事業、まちづくりを牽引する人材を育成するためのワークショップ等を開催することで商業活動の活性化を進める。

目標 賑わいの創出

→目標指標 空き地・空き店舗解消数

【基準値】20件(R2～R6年度合計)→【目標値】25件(R8～R12年度合計)

主な事業 空きスペース活用事業、まちなか人材育成事業



チャレンジショップ

目標達成に資する主な事業

中心市街地域図 : 1.35 km²



エリア内全体で
実施する事業
③、④、⑤

魅力の向上

①文教の杜エリア整備事業、文教の杜ながい活用事業

文教の杜エリアにおいて、観光案内所やワークショップスペース、ショップなどに整備を行い、施設の特徴を生かしたマルシェなどのイベントを実施することで集客力の向上を図る。

【都市構造再編集集中支援事業(国交省)】
【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】



文教の杜エリア

②川のみなと公園整備事業、川のみなと公園活用事業

最上川沿いにスケートボードやドッグラン、バスケットボールなどができる公園を整備し、観光交流センター(道の駅)と連携したイベントを実施することで集客力の向上を図る。

【都市構造再編集集中支援事業(国交省)】
【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】



川のみなと公園

まちなか回遊機能の向上

③地域連携DMO事業

近隣市を含めた2市3町で組織された、地域連携DMO(やまがたアルカディア観光局)が区域内を対象とした滞在交流型観光の推進や地域の情報発信を行い、来街者の増加によるまちなかの回遊性向上を図る。

【地域未来交付金(内閣官房・内閣府)】



ツアーガイドによるまち歩き

賑わいの創出

④空きスペース活用事業

空き家・空き店舗のスペースを活用したチャレンジショップや商店街と連携したイベントの開催、空き店舗バンクによる所有者と利用希望者のマッチング事業を実施し、賑わいの創出を図る。

【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】



チャレンジショップ

⑤まちなか人材育成事業

まちづくりを牽引する人材を育成するための、ワークショップや講演会、若手人材を対象とする実証実験を実施する。

【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】



人材育成ワークショップ